

事務事業名		天龍峡再生道路整備事業			会計	一般会計					
課等名		土木課			事業種別	政策		開始	17	終了	24
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり							
目的	対象(誰・何を)	天龍峡周辺の住民及び天龍峡を訪れる観光客 三遠南信自動車道天龍峡ICから天竜峡駅を経て治水対			対象指標	指標名及び単位			24年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	わかりやすく、安全に移動ができる 大型バスがスムーズに交互通行できる道路が整う				路線延長:m			1100		
	向上させたい上位施策の成果指標	既存事業者の消費額(観光) 飯田下伊那:億円				天龍峡を訪れる観光客の数:人 (統計上1年前のデータ)			163400		
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	進捗率:% 1690000000/1690000000 (当年度までの実施済額/全体事業費×100)			100	100					
	定性目標										
事業概要	<p>平成20年度の三遠南信自動車道天龍峡ICの供用開始を受けて、ICから天竜峡駅を経て治水区域を結ぶ、「天龍峡活性化プログラム」に整合した道路整備を進める。 市道川路220号線 L=1,100m W=5.5(7.0)m 平成19年度から地方道路交付金事業で実施(H21年度:地域活力基盤創造交付金、H22年度~:社会資本整備総合交付金)</p>										
24年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	1 工事施工				1 施工延長 幅員				1 L=435m W=5.5(7.0)m		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		192,700	168,309	135,898	0	(国)社会資本整備総合交付金(活力創出基盤整備)(5.5/10) (地)合併特例(充当率95%) (そ)繰越金 23→24繰越明許費60,000千円 24→25繰越明許費32,411千円					
国庫支出金		104,940	91,300	73,474	0						
県支出金											
起債		83,300	73,000	59,200	0						
その他		2,450		1,400							
一般財源		2,010	4,009	1,824	0						
人件費計(千円)②		12,552		12,552							
正規職員所要時間		3,510		3,510							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		205,252	168,309	148,450	0						
事業内容・目標達成状況の振り返り		事業を完了することができた。									
改革改善の考え方	①問題点	事業終了したが、一部交差点等安全対策が必要となっている。									
	②改革提案	事業終了のため特になし。									